

令和6年度

(一社)宮崎県地質調査業協会 技術講演会 開催要領

目的 県内の地質調査技術者の育成や技術力の向上を図るとともに、官公庁や建設産業関連団体の技術者にも地質に関する知識と関心を深めていただく。

主催 一般社団法人 宮崎県地質調査業協会  
後援 宮崎県及び宮崎市

日時 令和6年11月12日(火) 13時30分～16時30分 (受付12:30～)  
会場 ニューウェルシティ宮崎 2階大ホール  
(宮崎市宮崎駅東1丁目2-8 TEL 0985-23-3311)

定員 120名 (参加費～無料)  
対象者 官公庁職員、建設産業関連団体(会社)職員、当協会員等

プログラム

(1) 開 会 13時30分 (オリエンテーション、主催者あいさつ)

(2) 基調講演 13時40分～14時40分  
「宮崎県の県土整備行政について」  
講師：宮崎県 県土整備部次長(技術) 松山英雄氏

(講演概要)

台風等の災害リスクが高く、道路等のインフラ整備が遅れている宮崎県においては、県民の安全・安心な暮らしや社会経済活動を支えるため、社会資本の整備を着実に進めていく必要があります。

今回は、本県での県土整備行政について、近年の災害状況及び国土強靱化の取組、並びに最近の話題など幅広く紹介していただきます。

(3) 技術講演 15時00分～16時30分  
「みやざきジオストーリー 2024 ～郷土宮崎を知るツールとしての地質学～」 講師：宮崎地質研究会 会長 赤崎広志氏

(講演概要)

「ジオ」という用語はギリシア語で大地、地球などを表す言葉で、ジオロジー(地質学)の略称です。地質学的な視点で自然や人間生活を眺めると、様々な分野と時空を横断する「ジオ」の視点が生じます。これは、地質学の解説を越えた自然資源活用の視点です。

今回は、日南海岸、高千穂峡などの宮崎の景勝地を「ジオ」の視点でみつめ、ふしぎな大地の造形に秘められたジオストーリーをお話ししていただきます。

また、宮崎でも多く産出するコンクリーションの近年の研究や、コンクリートの長寿命化を目指すコンクリーション化剤についても紹介されます。

(4) 閉 会 16時30分

CPD認定 JCCA 2.5単位

申込期限 別紙申込書により事務局宛て10月21日(月)まで。

E-mail:miyazaki-tisitu@ar.wakwak.com

FAX0985-20-8587 TEL0985-24-6019